

第10回大島一般廃棄物管理型最終処分場運営協議会 議事録（要約版）

1 日 時 平成28年3月23日（水）午後1時30分から1時55分まで

2 場 所 大島町役場 総合開発センター大会議室

3 委員

住民代表委員 9名（3名欠席）

大島町代表委員 3名

島嶼一組代表委員 3名（1名欠席）

4 議事内容

①司会による開会

②東京都島嶼町村一部事務組合事務局長の挨拶（代読）

③各委員の紹介

④座長選任

⑤座長挨拶

⑥一組より議事内容の報告

議事(1)「焼却灰の埋立実績について」

平成27年1月末までの合計埋立量は16,303トン

1月末現在約37.6%の埋立終了

(2)「水質検査結果について」

地下水沢部、地下水底部及び放流水について、全測定項目とも基準値以内

(3)「その他」の報告

（情報共有）埋立計画の改定について

15年で埋立完了する計画を実態に合わせて見直し、来年度以降は改定した埋立計画に基づき埋立施工する。

⑦質問と回答

委 員： 埋立計画が当初の半分程度の進捗率になっているのは何故か。

事務局： 皆様の廃棄物削減努力の結果として、当初想定した廃棄物発生量より減ってきたために埋立量が減っている。

委 員： 埋立が37.6%終了で、埋立計画の半分程度の進捗率というのは、どういう関係か。

事務局： 埋立計画15年間に對し現在10年目なので、 $\frac{2}{3}$ （=66.7%）の進捗率になる予定だったが、実際には埋立が37.6%なので、埋立計画の進捗率としては概ね半分程度ということである。

委 員： 現行埋立計画では下流側に堤防がなく道路まで崩れる可能性があるのでは。

事務局： 現行計画は途中段階までの粗方の進め方であり、新たな埋立計画では最終形状を見据えて堤防を設けるなどのより具体的な見直しをした。